

耳鼻咽喉科領域の社会保険点数早見表・診療所

平成24年3月21日（日本耳鼻咽喉科医会）

初 診 料				
	時間内	時間外	休 日	深 夜
6歳以上	270点	355点	520点	750点
6歳未満	345点	470点	635点	965点
夜間・早朝等加算 +50点：初診・再診の診療時間内で、平日（18～22時 6時～8時）、土曜（12時～22時 6時～8時）〔標榜診療時間が過30時間以上の診療所、診療時間を掲示〕要届出				

投 薬 料				
使 用 薬 剤	調剤	院 内 処 方		薬 剤
内服薬及び浸煎薬	9	処方料（6剤以下）	42	1剤1日分
頓 服 薬		3歳未満 薬剤情報提供料	+3 10	1 回 分
外 用 薬	6	手帳記載加算	+3	1 調 剤
処方せん料（処方料包括）交付		6種類以下	68	
処方せん交付1回 に付き	注2. 3歳未満	+3	7種類以上	40
注6. 一般名処方加算 +2				

再 診 料				
	時間内	時間外	休 日	深 夜
6歳以上	69点	134点	259点	489点
6歳未満	107点	204点	329点	659点
外来管理加算 +52点：患者本人でも簡単な症状の確認等を行ったのみでの継続処方は算定不可				
時間外対応加算1（24時間対応） +5点		患者からの電話等の問い合わせに、標榜診療時間以外の 指定時間帯に対応可能な診療所（要届出）		
時間外対応加算2（準夜帯に対応） +3点				
明細書発行体制等加算+1点：レセプト電子請求の実施、明細書の無料発行及びその旨の院内掲示の診療所（要届出）				

耳鼻咽喉科特定疾患指導管理料 150点
月1回算定。15歳未満の反復・遷延する滲出性中耳炎に限る。但し、初診の日から1月以内は、初診料に含まれる。
薬剤料：処置・手術・麻酔・検査で薬価が15円以下は算定できない。

注 射 料			
皮内・皮下筋肉内（1回）	18	鼓室内薬液注入も同じ	
静脈内（1回）	30	6歳未満+42=72	
点滴注射 （1日：外来）	6歳以上	47	1日の注射量500cc未満
	6歳未満	89	1日の注射量100cc未満
検査の採血料（1日につき）			
静脈・・・6歳以上	16	6歳未満	30
耳朶・尖指・・・6歳以上	6	6歳未満	20

自覚的聴力検査			補聴器適合検査 1回目	1,300			
1. 標準純音聴力検査			2回目以降	700			
自記オーディオメーター			※内視鏡検査（月内2回目 90/100）		*内視鏡下生検法(1臓器)		
2. 標準語音聴力検査(ことば)			中耳ファイバースコピー	240	組織試験採取、切採法		
3. 簡易聴力検査(一連)			鼻咽腔直達鏡検査	220	1. 皮膚・筋肉		
気導純音聴力検査			嗅裂部・鼻咽腔・副鼻腔入口部		4. 耳		
5. 内耳機能検査, 耳鳴検査(一連)			ファイバースコピー(一連)	600	5. 鼻・副鼻腔		
6. 中耳機能検査(一連)			喉頭ファイバースコピー	600	6. 口腔		
他覚的または行動観察による聴力検査			内視鏡下嚥下機能検査	600	7. 咽頭・喉		
1. 鼓膜音響インピーダンス検査			食道鏡検査	400	8. 甲状腺		
2. テンバノメトリー			ファイバースコピー	800	病理診断料1. 組織診断料		
3. 耳小骨筋反射検査			気管支鏡検査	500	病理診断料2. 細胞診断料		
4. 遊戯聴力検査			ファイバースコピー	2,500	細菌顕微鏡検査 3. その他		
5. 耳音響放射検査(OAE)			*他医療機関内視鏡写真診断料	70	細菌培養同定検査		
イ. 自発耳音響放射(SOAE)			上顎洞穿刺(片側)	60	・耳漏(その他)		
ロ. その他の場合			心電図(12誘導)	130	・口腔,気道,消化器,扁桃		
鼓膜音響反射率検査			超音波検査1. Aモード	150	細菌薬剤感受性検査		
耳管機能測定			・連鎖球菌関連検査		1. 1菌種		
3. 聴性誘発反応検査			抗ストレプトリジンO(ASO)定性・半定量・定量(各1項目)	15	2. 2菌種		
4. 聴性定常反応			抗ストレプトキナーゼ(ASK)定性・半定量(各1項目)	29	3. 3菌種以上		
蝸電図			A群β溶連菌迅速試験定性	140	出血時間		
平衡機能検査			インフルエンザウイルス抗原定性	150	全血凝固		
1. 標準検査(一連)			クラミジア・トラコマチス核酸検出	210	血液型[ABO,Rh(D)]		
2. 刺激又は負荷を加える			肺炎球菌細胞壁抗原(定性) 耳漏・鼻汁	210	検査時の麻酔は別に算定できる		
特殊検査(1種目)							
3. 頭位及び頭位変換眼振検査							
イ. 赤外線CCDカメラ等による場合							
ロ. その他の場合							
イカロの器具を用いて浮遊耳石置換法を実施しても、当該検査料に含まれる。							
4. 電気眼振図(一連)							
4誘導以上							
5. 重心動揺計							
音声言語医学的検査							
1. 喉頭ストロボスコピー							
2. 音響分析							
3. 音声機能検査							
扁桃マッサージ法							
嗅覚検査1. 基準嗅覚検査							
2. 静脈性嗅覚検査							
電気味覚検査（濾紙ディスク法）							
鼻腔通気度検査（手術前後3カ月・他）							
☆ 対称器官に係わる保険点数は、特に規定する場合を除き、処置料及び検査料には両側の点数を、手術料には片側の点数を示す。							

耳科診療を主として			鼻科診療を主として		咽喉科診療を主として		備 考	
耳処置（耳浴及び耳洗浄を含む）25			鼻処置（口、咽処置併施含）12		口腔・咽頭処置（単独又は鼻処置と併施しても）12		※175円ルール	
耳垢栓塞除去（複雑）片100 両150			（含鼻吸引、単純鼻出血、及び鼻前庭処置）		扁桃処置40		レセコン使用：すべての薬剤名記載	
耳垢栓塞除去（複雑）[6歳未満]片150 両200			副鼻腔自然口開大処置25		扁桃周囲膿瘍試験穿刺180		手書きの場合：175円以下省略可能	
鼓室穿刺（片側）50			副鼻腔手術後の処置（片側）45		扁桃周囲膿瘍穿刺180		麻 酔	
鼓室処置（片側）55			副鼻腔洗浄又は吸引（含注入）（片側）		扁桃周囲膿瘍切開術1,830		☆ 麻酔の年齢加算	
耳管処置（含通気、鼓マ、鼻内処置）			1. 治療用カテーテル使用の場合55		間接喉頭鏡下喉頭処置27		・未熟児（体重2.5Kg）・新生児（28日未満）加算＋200%	
1. カテーテル耳管通気法（片側）30			2. 1以外の場合25		ネブライザー（喉頭及び喉頭下）12		・乳児（1歳未満）・幼児（1～3歳未満）加算＋50%, ＋20%	
2. ポリツエル耳管通気法20			上顎洞穿刺（片側）60		超音波ネブライザー（1日につき）24		表面・浸潤・簡単な伝導麻酔は、薬剤料のみ	
耳管ブジー法（含通気、鼓マ）（片側）45			ネブライザー12		唾液腺管洗浄（片側）60		静脈麻酔 1. 短時間120	
皮膚科軟膏処置 100cm ² 未満（削除）			超音波ネブライザー（1日につき）24		唾液腺管ブジー法（片側）45		2. 十分な体制・長時間600	
100cm ² ～500cm ² 未満55			鼻出血止血法（ガーゼタンポン、バルーン）240		咽頭異物摘出術 1. 簡単なもの420		筋肉注射による全身麻酔、注腸による麻酔 120	
皮膚科光線療法（赤外線・紫外線）1日につき45			鼻咽腔止血法（ベロック）440		2. 複雑なもの2,100		神経ブロック（局麻剤使用）	
穿刺排膿後薬液注入45			鼻内異物摘出術690		喉頭異物摘出術 1. 直達鏡によらないもの2,920		2. 蝶形口蓋神経節ブロック800	
血腫、膿腫穿刺80			鼻甲介切除術 2. その他のもの1,520		2. 直達鏡によるもの5,250		4. 顔面痙攣にボツリヌス毒素を用いた場合400	
耳介血腫閉塞術380			1. 高周波電気凝固によるもの900		内視鏡的食道及び胃内異物摘出術3,200		5. 星状神経節・顔面神経ブロック340	
外耳道異物除去術 1. 単純 220 2. 複雑 790			鼻腔粘膜焼灼術900		気管支異物除去術 1. 直達鏡9,260		検体検査判断料	
鼓膜切開術〔イオントフォレーゼ加算 ＋45〕690			下甲介粘膜焼灼術900		喉頭腫瘍摘出術 1. 間接喉頭鏡によるもの3,420		1. 尿・糞便等検査判断料34点	
耳管狭窄ビニール管挿入術1,420			下甲介粘膜レーザー焼灼術（両側）2,910		2. 直達鏡によるもの4,310		2. 血液学的検査判断料125点	
鼓膜（排液、換気）チューブ挿入術2,670			粘膜下下甲介骨切除術2,590		喉頭・声帯ポリープ切除術		3. 生化学的検査（Ⅰ）判断料144点	
〔イオントフォレーゼ加算 ＋45〕			鼻茸摘出術2,180		1. 間接喉頭鏡によるもの2,990		4. 生化学的検査（Ⅱ）判断料144点	
経鼓膜換気チューブ（1）短期留置型4,290円			出血性鼻茸摘出術6,860		2. 直達喉頭鏡・ファイバースコープ4,300		5. 免疫学的検査判断料144点	
（2）長期留置型2,290円			鼻骨骨折徒手整復術（脱臼整復術）1,640		喉頭膿瘍切開術2,140		6. 微生物学的検査判断料150点	
鼓膜穿孔閉鎖術（一連）1,580			上顎洞鼻内手術（内・切の加算不可）2,740		喉頭浮腫乱切術2,040		7. 病理学的検査判断料（N007）150点	
耳茸摘出術830			副鼻腔手術内視鏡加算（＝内）＋1,000		唾石摘出術 1. 表在性のもの640		脳血管疾患等リハビリテーション科Ⅲ	
皮膚切開術			副鼻腔手術用骨軟部組織切除機器加算（＝切）＋1,000		2. 深在性のもの3,770		ロ. 廃用症候群の場合、イ. ロ以外の場合 100	
創 傷 処 理			鼻内上顎洞根治手術（内・切の加算可）6,660		がま腫切開術820		◎言語聴覚療法（要届出）	
4. 長径5cm未満470			鼻内篩骨洞根治手術（内・切の加算可）8,330		頬・口唇・舌小帯形成術560		単純撮影（頭部・胸・腹・脊椎）	
5. 長径2.5cm未満（6歳未満）450			副鼻腔炎術後後出血止血法（内・切の加算可）6,660		舌扁桃切除術1,230		単純撮影イ頭部、造影剤使用	
創傷処置 1. 100cm ² 未満45			上顎洞篩骨洞根治手術（内・切の加算可）18,850		アデノイド切除術1,600		写真診断85 72	
2. 100cm ² ～500cm ² 未満55			喀痰吸引（1日につき）〔6歳未満 ＋75〕48		口蓋扁桃手術 1. 切除 1,430 2. 摘出 3,600		写真撮影・アナログ60 144	
救急処置			酸素吸入（1日につき）65＋P／10円65		扁桃除去後止血処置（翌日以降）1,460		写真撮影・デジタル68 154	
1. 救命のための気管内挿管500			カウンターショック（1日につき）		診療情報提供料Ⅰ250		電子化加算57 66	
2. 人工呼吸（30分まで）242			1. 非医療従事者向け自動徐細動器を用いた場合 2,500		●他の医療機関または保険福祉関係機関		写真撮影 新生児、乳幼児（3歳未満）の加算	
3. 非開胸的心マッサージ（30分まで）250			2. その他の場合 3,500		◎患者退院時加算＋200		＋30%, ＋15%	
備 考			終夜経皮的動脈血酸素飽和度測定100		診療情報提供料Ⅱ500		フィルム 六ツ切 6点、 八ツ切 5点	
緊急時加算：手術、麻酔又は150点以上の処置			終夜睡眠ポリグラフィー		●セカンドオピニオン		6歳未満・乳幼児（×1.1）六ツ切 7点、 八ツ切 5点	
時間外 ＋40% 休日又は深夜 ＋80%			1. 携帯用装置を使用した場合720		疾病手当金意見書交付料100		嚥下造影240	
☆手術：乳幼児（3歳未満）加算、幼児（3～6歳未満）加算＋100%, ＋50%”			2. 多点感圧センサーがある睡眠評価装置を使用250		療養費同意書交付料100		外来：時間外・休日・深夜、 診断・撮影料に	
写真診断（他医療機関撮影）1. 単純撮影イ頭部E00 85			3. 1及び2以外の場合3,300		高度難聴指導管理料 ロ. （1回限り）420		時間外緊急院内画像診断加算＋110	
3. 造影剤使用撮影72			脳波検査判断料（月1回）180		（イ. 人工内耳埋込術以外 要届出）			
コンピューター断層診断（他医療機関撮影）初診時E203：450			在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料250		経鼻の持続陽圧呼吸療法用治療器加算1,210			